

令和7年度水質検査結果（平川）

（浄水）

鹿児島県工業用水道部工業用水課

	試験項目 [単位]	給水条例 規定値※	工業用水協会 標準値※	R6年度 平均値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 平均値
1	水温 [℃]	常温	—	20.3	19.6	21.0	22.3	24.4	24.8	24.3	23.2	20.3	17.7	16.0	16.3	18.3	20.7
2	濁度	20度以下	20[mg/ℓ]	0.7	0.3	0.5	0.7	0.5	0.6	0.7	0.6	0.7	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5
3	pH	6.0以上 8.0以下	6.5～8.0	7.2	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1	7.2	7.2	7.3	7.3	7.3	7.2	7.2
4	酸消費量 [mg/ℓ]	—	75	32	31	30	32	32	31	32	32	34	34	34	33	32	32
5	全硬度 [mg/ℓ]	—	120	81	59	73	77	76	82	86	76	81	64	54	57	63	71
6	全蒸発残留物 [mg/ℓ]	—	250	177	148	164	185	198	178	194	187	199	197	150	129	187	176
7	塩化物イオン [mg/ℓ]	—	80	14.2	15.2	13.4	13.9	14.5	12.3	13.4	14.2	15.8	16.7	13.0	15.6	16.3	14.5
8	鉄 [mg/ℓ]	—	0.3	0.30	0.24	0.24	0.28	0.32	0.27	0.31	0.32	0.27	0.25	0.25	0.31	0.29	0.28
9	マンガン [mg/ℓ]	—	0.2	0.15	0.08	0.12	0.16	0.13	0.17	0.18	0.18	0.15	0.08	0.09	0.05	0.07	0.12

※「—」は規定なし

（注）・工業用水協会標準値は（一社）日本工業用水協会によってとりまとめられた参考の数値

・全硬度、全蒸発残留物、鉄、マンガンは環境計量士による測定

・1～4、7、8については、毎日測定の月間平均値を記載

・5、6、9については、毎月1回の測定値を記載

○試験項目解説

2	濁度	濁り度合いを表す指標の一つです。 その水が濁っていればいるほど濁度は高くなり、その水が澄んでいればいるほど濁度は低くなります。
3	pH	水溶液の性質（酸性・アルカリ性の程度）を表す単位です。 中性はpH7で、これより低くなると酸性、高くなるとアルカリ性となります。
4	酸消費量	アルカリ成分の量を表す指標で、これを炭酸カルシウムの量に換算して表したものです。
5	全硬度	水中のカルシウムイオン及びマグネシウムイオンの量を、これに対応する炭酸カルシウムの量に換算して、 水1リットル当たりのミリグラム数で表したものです。
6	全蒸発残留物	水の中に浮遊したり溶解したりして含まれているもので、蒸発乾固したときに残渣として得られたものをいいます。
7	塩化物イオン	塩化物が水に溶けているときの塩素分を指します。